

平成 25 年 6 月期 第 2 四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成 25 年 2 月 13 日

上場会社名	株式会社かんな丸	上場取引所	大
コード番号	7585	URL	http://www.kannanmaru.co.jp
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	佐藤 栄治
問合せ先責任者	(役職名) 執行役員管理部長	(氏名)	菊田 聡
四半期報告書提出予定日	平成 25 年 2 月 13 日	TEL	048-881-9056 (代表)
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無	配当金支払開始予定日	
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1 . 平成 25 年 6 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 24 年 7 月 1 日 ~ 平成 24 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (% 表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
25 年 6 月期第 2 四半期	3,207	136	143	65
24 年 6 月期第 2 四半期				

(注) 包括利益 25 年 6 月期第 2 四半期 66 百万円 (%) 24 年 6 月期第 2 四半期 百万円 (%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25 年 6 月期第 2 四半期	15 67	
24 年 6 月期第 2 四半期		

(注) 平成 25 年 6 月期第 1 四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成 24 年 6 月期第 2 四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25 年 6 月期第 2 四半期	4,328	3,402	78.6
24 年 6 月期			

(参考) 自己資本 25 年 6 月期第 2 四半期 3,402 百万円 24 年 6 月期 百万円

(注) 平成 25 年 6 月期第 1 四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成 24 年 6 月期の数値は記載していません。

2 . 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 6 月期	- -	0 00	- -	26 00	26 00
25 年 6 月期	- -	0 00			
25 年 6 月期 (予想)			- -	16 00	16 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3 . 平成 25 年 6 月期の連結業績予想 (平成 24 年 7 月 1 日 ~ 平成 25 年 6 月 30 日)

(% 表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	6,314	204	210	101	26 55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 平成 25 年 6 月期第 1 四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率は記載していません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）株式会社しんしん丸、除外 社（社名）
（注）詳細は、添付資料P3「2.サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
以外の会計方針の変更：無
会計上の見積りの変更：有
修正再表示：無

（注）「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するもの
であります。詳細は、添付資料P3「2.サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会
計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年6月期2Q	4,351,308株	24年6月期	4,351,308株
----------	------------	--------	------------

期末自己株式数

25年6月期2Q	539,292株	24年6月期	39,292株
----------	----------	--------	---------

期中平均株式数（四半期累計）

25年6月期2Q	4,200,603株	24年6月期2Q	4,312,078株
----------	------------	----------	------------

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

なお、第1四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っていません。

（1）連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景とした穏やかな景気の持ち直しが見られるものの、欧州各国のデフォルトリスク等に伴う円高や世界経済の停滞、また国内経済についてもデフレ基調が依然として継続していることから、先行きが極めて不透明な状況で推移しております。

外食業界におきましては、電気料金の値上げや消費税増税といった動きに敏感に反応した個人消費マインドが低調となりつつあり、加えて、国家による食材の規制リスクや食材枯渇に伴う価格の高騰リスクといった状況も現出しており、経営を取り巻く環境はさらに厳しい状況となっております。

こうした状況の下、当社グループは既存店の活性化を図り、地域一番店を目指す方針に基づき、人材の発掘・登用を積極的に行い、また、「わざわざご来店いただいたお客様」に感謝するためのきめ細かい施策を継続して実施するとともに、当第2四半期連結累計期間におきましては、「庄や」4店舗を開店するとともに、「庄や」2店舗を「やるき茶屋」及び「日本海庄や」に業態変更いたしました。また、出店地域戦略の見直しに伴い「日本海庄や」1店舗を閉店いたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、大衆割烹「庄や」44店舗、「日本海庄や」38店舗、気軽な安らぎ処「やるき茶屋」8店舗、カラオケルーム「うたうんだ村」8店舗、無国籍料理「KUSHI949KYU」1店舗、コーヒー専門店「ドトールコーヒーショップ」1店舗、旬菜・炭焼「炉辺」1店舗の合計101店舗となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高3,207,470千円、売上総利益は2,299,934千円、販売費及び一般管理費については2,163,054千円となり、営業利益は136,879千円となりました。

経常利益につきましては、143,824千円となり、税金等調整前四半期純利益123,997千円、四半期純利益は65,829千円となりました。

なお、当社は料理飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は4,328,985千円となりました。このうち流動資産合計は1,368,998千円となり、その主な内訳は現金及び預金1,180,571千円となっております。また、固定資産合計は2,959,541千円となり、その主な内訳は建物1,650,605千円、敷金及び保証金825,126千円となっております。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は926,132千円となりました。このうち流動負債は706,520千円となり、その主な内訳は買掛金190,313千円となっております。また、固定負債は219,611千円となり、その主な内訳は資産除去債務156,293千円となっております。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は3,402,853千円となりました。その主な内訳は資本金275,100千円、資本剰余金88,500千円、利益剰余金3,658,856千円及び自己株式621,396千円となっております。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,141,906千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は180,036千円となりました。

これは主に、減価償却費153,460千円、仕入債務の増加額59,713千円、固定資産除却損17,327千円及び法人税等の支払額168,545千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は74,018千円となりました。

これは主に、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出86,027千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は731,867千円となりました。

これは主に、自己株式の取得による支出586,000千円及び配当金の支払額111,429千円によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年6月期の通期連結業績予想につきましては、平成24年11月13日に公表しました業績予想を修正いたしました。詳しくは平成25年2月13日に公表しました「第2四半期（累計）連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結累計期間より、当社の非連結子会社でありました株式会社しんしん丸は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第2四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,180,571
売掛金	48,573
商品	71
原材料	36,336
前払費用	78,223
その他	25,223
流動資産合計	1,368,998
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	1,650,605
その他（純額）	346,901
有形固定資産合計	1,997,507
無形固定資産	
	14,361
投資その他の資産	
敷金及び保証金	825,126
その他	170,683
貸倒引当金	48,136
投資その他の資産合計	947,673
固定資産合計	2,959,541
繰延資産	445
資産合計	4,328,985
負債の部	
流動負債	
買掛金	190,313
短期借入金	10,000
1年内返済予定の長期借入金	43,332
未払法人税等	53,958
賞与引当金	2,010
その他	406,906
流動負債合計	706,520
固定負債	
長期借入金	59,169
資産除去債務	156,293
その他	4,149
固定負債合計	219,611
負債合計	926,132

（単位：千円）

当第2四半期連結会計期間
（平成24年12月31日）

純資産の部

株主資本

資本金	275,100
資本剰余金	88,500
利益剰余金	3,658,856
自己株式	621,396
株主資本合計	3,401,059

その他の包括利益累計額

その他有価証券評価差額金	1,793
その他の包括利益累計額合計	1,793

純資産合計 3,402,853

負債純資産合計 4,328,985

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第2四半期連結累計期間 （自平成24年7月1日 至平成24年12月31日）
売上高	3,207,470
売上原価	907,536
売上総利益	2,299,934
販売費及び一般管理費	2,163,054
営業利益	136,879
営業外収益	
受取利息	214
協賛金収入	3,638
その他	3,688
営業外収益合計	7,540
営業外費用	
支払利息	573
その他	22
営業外費用合計	595
経常利益	143,824
特別損失	
固定資産除却損	17,327
役員退職慰労金	2,500
特別損失合計	19,827
税金等調整前四半期純利益	123,997
法人税、住民税及び事業税	47,940
法人税等調整額	10,227
法人税等合計	58,167
少数株主損益調整前四半期純利益	65,829
四半期純利益	65,829

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	当第2四半期連結累計期間 （自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	65,829
その他の包括利益	
其他有価証券評価差額金	829
その他の包括利益合計	829
四半期包括利益	66,659
（内訳）	
親会社株主に係る四半期包括利益	66,659
少数株主に係る四半期包括利益	-

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	123,997
減価償却費	153,460
貸倒引当金の増減額（は減少）	854
賞与引当金の増減額（は減少）	690
受取利息及び受取配当金	463
支払利息	573
固定資産除却損	17,327
売上債権の増減額（は増加）	9,219
たな卸資産の増減額（は増加）	1,366
仕入債務の増減額（は減少）	59,713
未払消費税等の増減額（は減少）	21,528
その他	27,707
小計	348,658
利息及び配当金の受取額	463
利息の支払額	538
法人税等の支払額	168,545
営業活動によるキャッシュ・フロー	180,036
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	32,402
定期預金の払戻による収入	40,000
有形固定資産の取得による支出	86,027
貸付けによる支出	3,188
貸付金の回収による収入	3,962
敷金及び保証金の差入による支出	4,492
敷金及び保証金の回収による収入	10,000
その他	1,870
投資活動によるキャッシュ・フロー	74,018
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	34,438
自己株式の取得による支出	586,000
配当金の支払額	111,429
財務活動によるキャッシュ・フロー	731,867
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	625,848
現金及び現金同等物の期首残高	1,767,755
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,141,906

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年11月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項及び当社定款の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、自己株式500,000株を取得いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が586,000千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が621,396千円となっております。